

A Study on the Modernization of Korean Traditional Music in NANTA

李, 敬美
九州大学大学院芸術工学府

<https://doi.org/10.15017/19759>

出版情報：九州大学, 2010, 博士（芸術工学）, 課程博士
バージョン：
権利関係：

引用・参考文献

(あいうえお順, 韓国語の参考文献は日本語読みにしている)

- イ・ジヨン「ノンバーバル・パフォーマンスに関する研究：韓国のノンバーバル・パフォーマンスを中心に」中央大学校芸術大学院修士論文, 2007 [原書名: 이지연「넌버벌 퍼포먼스에 관한연구 : 한국의 넌버벌퍼포먼스 중심으로」중앙대학교 예술대학원, 2007]
- イ・ドウヒョン (李杜鉉) 『韓国のタルチュム』一志社:ソウル, 1981, pp. 35~44 [原書名:이두현『韓國의탈춤』일지사:서울, 1981, pp. 35~44]
- イム・ミヒョン「パフォーマンス(performance)としてのナンタ公演に関する研究」漢陽大学大学院修士論文, 2005 [原書名:임미현「퍼포먼스(performance)로서의 난타공연에 관한연구」한양대학교대학원 석사논문, 2005]
- イ・ソヨン (李昭ヨン) 『韓国音楽の内面化されたオリエンタリズムを超えて』民俗苑:ソウル, 2005 [原書名: 이소영『한국음악의 내면화된 오리엔탈리즘을 넘어서』민속원:서울, 2005]
- 金義煥『朝鮮文化史新講』, 東洋書院:東京, 1985
- キム・チョンマン(金清滿)『韓国のチャンダン』民俗苑, 2002 [原書名: 김청만『한국의장단』민속원, 2002]
- キム・ドクス (金徳洙) 清水由希子訳『世界を打ち鳴らせーサムルノリ半生記』岩波書, 2009
- キム・ミンソン「右道農樂加樂とサムルノリ右道加樂の比較研究」ソウル大学校大学院修士論文, 2007 [原書名: 김민선「우도농악 판굿가락과 사물놀이 우도가락의 비교연구」서울대학교대학원 석사논문, 2007]
- キム・ヒョンソン「ナンタの海外マーケティング事例研究」ソカン大学言論大学院 修士論文, 2003 [原書名: 김형성「난타의 해외 마케팅 사례 연구」서강대학교 언론대학원 석사논문, 2003]
- キム・ホンソン『サムルノリとは何か』クィインサ:ソウル, 1988 [原書名: 김현선『사물놀이란 무엇인가』귀인사:서울, 1988]

- クオン・オソン (權五聖) 『韓民族音樂論』 学問社: 大邱, 1999 [原書名: 권오성 『한민족음악론』 학문사:대구, 1999]
- クオン・オソン (權五聖) 「国樂の大衆化の妥当性と方法論について」 1992年4月の対談記録 [原書名: 권오성 「국악 대중화의 타당성과 방법론에 대하여」 1992년 4월 대담기록]
(http://www.kcaf.or.kr/zine/artspaper92_05/19920502.htm アクセス日 2010年8月31日)
- 国際劇芸術協会韓国本部 『韓国の公演芸術: 古代から現代まで』 現代美学社: ソウル, 1999 [原書名: 국제극예술협회 한국본부 『한국의 공연예술: 고대에서 현재까지』 현대미학사: 서울, 1999]
- 在外同胞財団・韓国芸術総合学校 『私たちの文化を學ぼうシリーズ』 在外同胞財団: ソウル, 1999
- シム・ウソン (沈雨晟) 『タル』 デウオンサ: ソウル, 1994 [原書名: 심우성 『탈』: 서울, 1994]
- ジョン・インピョン (全仁評) 『韓国音楽史』 現代音楽出版社: ソウル, 2000 [原書名: 전인평 『한국음악사』 현대음악출판사: 서울, 2000]
- ジョン・ウンギ 「ウッタリサムルノリ指導法研究」 龍仁大学校教育大学院修士論文, 2003 [原書名: 정은기 「웃다리사물놀이 지도 방안 연구」 용인대학교 교육대학원 석사논문, 2003]
- ジョン・ジョン 『近代性の侵略と20世紀韓国音楽』 ブック코리아: ソウル, 2005 [原書名: 전지영 『근대성의 침략과 20세기 한국음악』 북코리아: 서울, 2005]
- ジョン・ジンス 「韓国文化芸術の日本人観光客持続誘致法案: 公演芸術 “ナンタ” の観覧動機と満足度の観点から」 『ceri エンタテインメント研究』 Vol. 5 韓国エンタテインメント産業研究院, 2006 [原書名: 정진수 「한국문화예술의 일본인관광객 지속유치 방안: 공연예술 ‘난타’의 관람동기와 만족도 관점에서」 한국엔터테인먼트산업연구원, 2006]
- ジョン・ゼフン 「裡里農樂のソルチャングチャンダン變化に関する研究」 中央大学校大学院修士論文, 2006 [原書名: 정재훈 「이리농악 설장구 장단변화에 관한 연구」 중앙대학교대학원 석사논문, 2006]
- ジョン・ピョンホ (鄭昞浩) 『農樂』 悅話堂: 京畿道, 1986 [原書名: 鄭昞浩 『農樂』 열화당: 경기도, 1986]

- ソ・ハンボム (徐漢範) 『国楽通論』 台林出版者:ソウル, 1981 [原書名:서한범 『국악통론』 台林出版者:서울, 1981]
- ソン・テリョン (孫泰龍) 『韓国の伝統楽器』 嶺南大学校出版部, 2003 [原書名:손태룡 『한국의 전통악기』 영남대학교출판부, 2003]
- ソン・バンソン (宋芳松) 『韓国音楽通史』 一潮閣:ソウル, 1984
- ソン・バンソン (宋芳松) 『朝鮮後期の郷妓と宮中呈才』 檀国大学校東洋学研究所, 第25回東洋学学術大会, 1995 [原書名:宋芳松 『朝鮮後期の郷妓와 宮中呈才』 단국대학교동양학연구회, 제 25 회 동양학 학술대회, 1995]
- ソン・スンファン (宋承桓) 『世界を乱打した男文化 CEO 宋承桓』 ブキアン:ソウル, 2003 [原書名:송승환 『세계를 난타한 남자 문화 CEO 송승환』 북키앙:서울, 2003]
- 地球の歩き方編集室 『地球の歩き方韓国'08~'09』 ダイヤモンド・ビッグ社:東京, 2008
- チェ・ヒウァン 『タルチュム』 デウオンサ:ソウル, 1992 [原書名:채희완 『탈춤』:서울, 1992]
- チェ・サンス (崔常壽) 『韓国仮面の研究』 成門閣:ソウル, 1984 [原書名:최상수 『한국 가면의 연구』 성문각:서울, 1984]
- チャン・サフン (張師勛) 『最新国楽総論』 世光音楽出版社:京畿道, 1985
- チャン・サフン (張師勛) 『韓国音楽史』 世光音楽出版社:京畿道, 1986
- チャン・サフン (張師勛) 『芸術と学問の出会い』 世光音楽出版社:京畿道, 1987 [原書名:장사훈 『예술과 학문의 만남』 世光音楽出版社:京畿道, 1987]
- チャン・サフン (張師勛) 『黎明の東西音楽』 寶晋齋:ソウル, 1974 [原書名:張師勛 『黎明의 東西 음악』 보진재:서울, 1974]
- 趙 完濟 『韓国伝統文化事典』 教育出版:東京, 2006
- 中村滋延 「コンピュータ音楽考察」 『現代音楽×メディアアート』 九州大学出版会:福岡, 2008
- ナンタのホームページ <http://nanta.i-pmc.co.kr> (アクセス日:2010年10月1日)
- 日本地理大系 第12巻(朝鮮篇), 改造社(旧外地関係資料目録), 1929
- ノ・ソンイン 「ナンタを活用した活動中心の音楽授業の指導研究」 檀国大学校教育大学院 修士論文, 2004 [原書名:노성인 「난타를 활용한 활동중심의 음악수업 지도연구」 단국대학교 교육대학원 석사논문, 2004]

- ハンクックジョントンイエスル보ジョン포이 (韓国伝統芸術研究保存会) 『サムルノリ②三道ソルチャンゴカラク:演奏編』サムボ出版社, 1993 [原書名: 한국전통예술연구보존회 『사물놀이 2:삼도설장고가락:연주편』 1993, 삼호출판사]
- ハン・ミョンヒ (韓明熙) 『우리音樂 100 年』玄岩社:ソウル, 2005 [原書名: 한명희 『우리음악 100 년』 현암사:서울, 2005]
- ビョン・ミへ (卞美惠) 『国樂用語編修資料集』民俗苑:ソウル, 2004 [原書名: 변미혜 『국악용어편수자료집』 민속원:서울, 2004]
- ボク・ソンス 「カンルン農樂と大田ウッタリ農樂の比較分析に関する研究」, 牧園大学校産業大学院修士論文, 2007 [原書名: 복성수 「장릉농악과 대전 웃다리농악의 비교분석에 관한 연구」, 목원대학교 산업대학원 석사논문, 2007]
- ボンチョンノリマダン 『民俗教育資料集』 우리教育:ソウル, 1994 [原書名: 봉천놀이마당 『민속교육자료집』 우리교육:서울, 1994]
- ユン・ジュンカン (尹重剛) 「創作をための苗代として伝統を認識する若者の音楽」 『文化芸術誌』, 1999 [原書名: 윤중강 「창작을 위한 못자리로서의 전통을 인식하는 젊은이의 음악」 『문화예술지』, 1999]
(http://www.kcaf.or.kr/zine/artspaper99_01/13.htm アクセス日 2010年8月31日)
- リュ・インサン 「サムルノリのクッコリチャンダン分析:ジョン・ストクのチャング演奏を中心に」 龍仁大学校芸術大学院修士論文, 2003 [原書名: 류인상 「사물놀이의 굿거리 장단분석:전수덕의 장구 연주를 중심으로」, 용인대학교 예술대학원 석사논문, 2003]

図表出典

第1部

- 図 1-1 京郷新聞 1977年5月2日
- 図 1-2 東亜日報 1965年1月14日
- 図 1-3 国立国楽院提供
- 図 1-4 ハン・ミョンヒ (韓明熙) 『ウリ国楽100年』玄岩社, 2005, pp. 110
- 図 1-5 ハン・ミョンヒ (韓明熙) 『ウリ国楽100年』玄岩社, 2005, pp. 116
- 図 1-6 ハン・ミョンヒ (韓明熙) 『ウリ国楽100年』玄岩社, 2005, pp. 116
- 図 1-7 山本三生他編『日本地理大系 第12巻(朝鮮篇)』改造社(旧外地関係資料目録) 1929, pp. 371
- 図 1-8 京郷新聞 1968年7月10日
- 図 1-9 東亜日報 1961年7月30日
- 図 1-10 東亜日報 1994年10月13日
- 図 1-11 京郷新聞 1962年1月22日
- 図 1-12 京郷新聞 1962年1月22日
- 図 1-13 イ・キョンミ (李敬美) 撮影 2010年
- 図 1-14 イ・キョンミ (李敬美) 撮影 2010年
- 図 1-15 東亜日報 1961年12月16日
- 図 1-16 京郷新聞 1973年10月13日
- 図 1-17 東亜日報 1986年6月20日
- 図 1-18 毎日経済 1982年2月19日
- 図 1-19 京郷新聞 1978年6月28日
- 図 1-20 京郷新聞 1978年4月18日
- 図 1-21 京郷新聞 1993年3月25日
- 図 1-22 東亜日報 1985年11月6日
- 図 1-23 京郷新聞 1987年10月3日
- 図 1-24 京郷新聞 1988年9月22日
- 図 1-25 ハン・ミョンヒ (韓明熙) 『ウリ国楽100年』玄岩社, 2005, pp. 124

- 図 1-26 東亜日報 1985年9月6日
- 図 1-27 東亜日報 1985年10月2日
- 図 1-28 京郷新聞 1985年11月11日
- 図 1-29 ソン・バンソン (宋芳松) 『韓国音楽通史』一潮閣, 1984
- 図 1-30 ハン・ミョンヒ (韓明熙) 『ウリ国楽100年』玄岩社, 2005, pp. 165
- 図 1-31 1965年1月18日 京郷新聞
- 図 1-32 東亜日報 1962年2月18日
- 図 1-33 ジョン・ジョン『近代性の侵略と20世紀韓国の音楽』ブック코리아, 2005, pp. 203
- 図 1-34 ジョン・ジョン『近代性の侵略と20世紀韓国の音楽』ブック코리아, 2005, pp. 201
- 図 1-35 ソ・ハンボム (徐漢範) 『国楽通論』台林出版者, 1981, pp. 296
- 図 1-36 ファン・ビョンキ公式ホームページ(<http://www.bkhwang.com/>)
- 図 1-37 東亜日報 1965年2月27日
- 図 1-38 イ・キョンミ (李敬美) 撮影 2010年8月15日
- 図 1-39 イ・キョンミ (李敬美) 撮影 2010年8月15日
- 図 1-40 京郷新聞 1981年10月25日
- 図 1-41 ハン・ミョンヒ (韓明熙) 『ウリ国楽100年』玄岩社, 2005, pp. 273
- 図 1-42 イ・キョンミ (李敬美) 撮影 2008年6月25日
- 図 1-43 京郷新聞 1981年2月5日
- 図 1-44 京郷新聞 1999年12月17日
- 図 1-45 東亜日報 1994年5月26日
- 図 1-46 ハン・ミョンヒ (韓明熙) 『ウリ国楽100年』玄岩社, 2005, pp. 275
- 図 1-47 ハン・ミョンヒ (韓明熙) 『ウリ国楽100年』玄岩社, 2005, pp. 275
- 図 1-48 コンミョン公式ホームページ (<http://www.gongmyoung.co.kr/>アクセス日 2010年8月31日)
- 図 1-49 コンミョン公式ホームページ (<http://www.gongmyoung.co.kr/>アクセス日 2010年8月31日)
- 図 1-50 コンミョン公式ホームページ (<http://www.gongmyoung.co.kr/>アクセス日 2010年8月31日)

- 図 1-51 地球の歩き方編集室『地球の歩き方韓国'08～'09』ダイヤモンド・ビッグ社, 2008, p146)
- 図 1-52 毎日経済 1982年3月2日
- 図 1-53 DoodRock 公式ホームページ
(<http://www.doodrock.co.kr/> アクセス日 2010年8月31日)
- 図 1-54 DoodRock 公式ホームページ
(<http://www.doodrock.co.kr/> アクセス日 2010年8月31日)
- 図 1-55 DoodRock 公式ホームページ
(<http://www.doodrock.co.kr/> アクセス日 2010年8月31日)
- 図 1-57 世界文化芸術教育大会公式ホームページ
(<http://www.artsedu2010.kr/> アクセス日 2010年9月1日)

第2部

- 図 3-1 イ・キョンミ (李敬美) 撮影 2010年8月
- 図 3-2 イ・キョンミ (李敬美) 撮影 2010年8月
- 図 3-3 イ・キョンミ (李敬美) 撮影
- 図 3-4 イ・キョンミ (李敬美) 作成
- 図 3-5 ジョン・ビョンホ (鄭昞浩) 『農楽』 悦話堂, 1986, pp. 221
- 図 3-6 ジョン・ビョンホ (鄭昞浩) 『農楽』 悦話堂, 1986, pp. 128
- 図 3-7 ジョン・ビョンホ (鄭昞浩) 『農楽』 悦話堂, 1986, pp. 193
- 図 3-8 ジョン・ビョンホ (鄭昞浩) 『農楽』 悦話堂, 1986, pp. 221
- 図 3-9 ジョン・ビョンホ (鄭昞浩) 『農楽』 悦話堂, 1986, pp. 211
- 図 3-10 ジョン・ビョンホ (鄭昞浩) 『農楽』 悦話堂, 1986, pp. 25
- 図 3-11 ジョン・ビョンホ (鄭昞浩) 『農楽』 悦話堂, 1986, pp. 153
- 図 3-12 ジョン・ビョンホ (鄭昞浩) 『農楽』 悦話堂, 1986, pp. 165
- 図 3-13 イ・キョンミ (李敬美) 撮影 2008年1月
- 図 3-14 イ・キョンミ (李敬美) 撮影 2010年8月
- 図 3-15 ジョン・ビョンホ (鄭昞浩) 『農楽』 悦話堂, 1986, pp. 119
- 図 3-16 ジョン・ビョンホ (鄭昞浩) 『農楽』 悦話堂, 1986, pp. 229
- 図 3-17 ジョン・ビョンホ (鄭昞浩) 『農楽』 悦話堂, 1986, pp. 110
- 図 3-18 ジョン・ビョンホ (鄭昞浩) 『農楽』 悦話堂, 1986, pp. 114
- 図 3-19 イ・キョンミ (李敬美) 撮影 2010年8月15日

- 図 3-20 オンラインビデオからキャプチャ：アクセス日 2010 年 8 月 31 日
<http://www.unesco.org/culture/ich/index.php?RL=00184>
- 図 3-21 李敬美撮影 2007 年 1 月
- 図 3-22 オンラインビデオからキャプチャ：アクセス日 2010 年 8 月 31 日
<http://www.unesco.org/culture/ich/index.php?RL=00184>
- 図 3-23 オンラインビデオからキャプチャ：アクセス日 2010 年 8 月 31 日
<http://www.unesco.org/culture/ich/index.php?RL=00184>
- 図 3-24 毎日経済 1982 年 8 月 14 年
- 図 3-25 イ・キョンミ (李敬美) 撮影 2010 年 8 月
- 図 3-26 イ・キョンミ (李敬美) 撮影 2010 年 8 月
- 図 3-27 イ・キョンミ (李敬美) 撮影 2010 年 8 月
- 図 3-28 イ・キョンミ (李敬美) 撮影 2010 年 8 月
- 図 3-29 イ・キョンミ (李敬美) 作成
- 図 3-30 イ・キョンミ (李敬美) 撮影 2010 年 8 月
- 図 3-31 イ・キョンミ (李敬美) 撮影 2010 年 8 月
- 図 3-32 イ・キョンミ (李敬美) 撮影 2010 年 8 月
- 図 3-33 イ・キョンミ (李敬美) 撮影 2010 年 8 月
- 図 3-34 イ・キョンミ (李敬美) 撮影 2010 年 8 月
- 図 3-35 イ・キョンミ (李敬美) 撮影 2010 年 8 月
- 図 3-36 イ・キョンミ (李敬美) 撮影 2010 年 5 月
- 図 3-37 イ・キョンミ (李敬美) 撮影 2010 年 5 月
- 図 4-1 チェヒウアン『タルチュム』デウオンサ, 1992, pp. 36~37
- 図 4-2 イ・キョンミ (李敬美) 作成
- 図 4-3 京郷新聞 1997 年 11 月 14 日
- 図 4-4 東亜日報 1999 年 12 月 2 日
- 図 4-5 イ・キョンミ (李敬美) 撮影 2007 年 11 月
- 図 4-6 イ・キョンミ (李敬美) 撮影 2007 年 11 月
- 図 4-7 イ・キョンミ (李敬美) 撮影 2007 年 1 月
- 図 4-8 イ・キョンミ (李敬美) 撮影 2007 年 11 月
- 図 5-1 イ・キョンミ (李敬美) 作成
- 図 5-2 イ・キョンミ (李敬美) 作成
- 図 5-3 イ・キョンミ (李敬美) 作成

- 図 5-4 イ・キョンミ (李敬美) 作成
- 図 5-5 イ・キョンミ (李敬美) 作成
- 図 5-6 イ・キョンミ (李敬美) 作成
- 図 5-7 イ・キョンミ (李敬美) 作成
- 図 5-8 イ・キョンミ (李敬美) 作成
- 図 5-9 イ・キョンミ (李敬美) 作成
- 図 5-10 イ・キョンミ (李敬美) 作成
- 図 5-11 イ・キョンミ (李敬美) 作成
- 図 5-12 イ・キョンミ (李敬美) 作成
- 図 5-13 イ・キョンミ (李敬美) 作成
- 図 5-14 イ・キョンミ (李敬美) 作成
- 図 5-15 イ・キョンミ (李敬美) 作成
- 図 6-1 イ・キョンミ (李敬美) 撮影 2007 年 11 月
- 図 6-2 オンラインビデオからキャプチャ：アクセス日 2010 年 8 月 31 日
<http://www.unesco.org/culture/ich/index.php?RL=00184>
- 図 6-3 イ・キョンミ (李敬美) 撮影 2007 年 11 月
- 図 6-4 イ・キョンミ (李敬美) 撮影 2005 年
- 図 6-5 イ・キョンミ (李敬美) 撮影 2007 年 11 月
- 図 6-6 イ・キョンミ (李敬美) 撮影 2010 年 8 月
- 図 6-7 イ・キョンミ (李敬美) 撮影 2010 年 8 月
- 図 6-8 イ・キョンミ (李敬美) 撮影 2007 年 11 月
- 図 6-9 イ・キョンミ (李敬美) 撮影 2007 年 11 月
- 図 6-10 イ・キョンミ (李敬美) 撮影 2007 年 11 月
- 図 6-11 イ・キョンミ (李敬美) 撮影 2007 年 11 月
- 図 6-12 イ・キョンミ (李敬美) 撮影 2007 年 11 月